

<研究名称>

当院の心不全治療における Fantastic Four 導入率の調査と今後の課題

<実施責任者及び実施担当者>

実施責任者 薬剤部長 橋本 光生

実施担当者 薬剤師 武田 知佳

<研究期間>

倫理委員会承認後から 2024 年 11 月末まで

<診療・研究の目的>

Fantastic Four と称される薬剤は、診療ガイドラインにおいて、いずれもクラス I の推奨となっている薬剤だが、実際の臨床現場では 4 剤全てを導入できる症例は少ないとの報告が多数ある。そこで今回、旭川赤十字病院でも HFrEF 患者における Fantastic Four の導入率を調査する。また、導入率の調査とともに、導入ができない要因についての検討も併せて行う。調査の結果をもとに、6 階南病棟で週に 1 回実施されている心不全患者を対象とした多職種カンファレンスにて、薬剤師が積極的に介入していくべき事象について考察していく

<実施内容（方法）>

- 1) 調査対象者：2023 年 12 月から 2024 年 3 月までの期間に、当院循環器内科にて入院加療を行い、薬剤師が服薬指導等で介入した心不全(HFrEF)患者 100 名を抽出する。
- 2) 方法：左室駆出率が低下した(HFrEF)心不全患者 100 名を抽出し、その患者における、アンギオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬(以下 ARNI)・ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬(以下 MRA)・ β 受容体遮断薬・SGLT2 受容体阻害薬のそれぞれの導入率を算出した。また、4 剤全てが導入されている割合を算出した。

<危険性（副作用）等>

データの解析時は個人を特定できない方法で調査・集計を行う。また、公表時には薬剤導入率のみ記載予定のため、特に危険性はないと考えられる

<倫理上問題になると考えられる事項>

本調査は入院加療における臨床データを用いた後ろ向き研究であり、介入調査ではない。特に患者への侵襲的な負担は発生しない。個人情報保護のためにデータ解析時には個々の氏名や患者 ID を使用せずに匿名化（番号化）して解析を行う

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ

〒070-8530

旭川市曙 1 条 1 丁目 1 番 1 号

旭川赤十字病院 薬剤師 武田 知佳 TEL : 0166-22-8111、FAX : 0166-24-4648